八潮市地域開発事業経営戦略 (鶴ケ曽根・二丁目地区)

令和3年3月 八潮市

■経営戦略策定の趣旨

本市が施行する土地区画整理事業について、経営の健全化を図り、安定的に事業を推進するため、平成26年8月29日付け総務省通知「公営企業の経営に当たっての留意事項について」(総財公第107号、総財営第73号、総財準第83号、総務省通知)及び平成28年1月26日付け総務省通知「経営戦略」の策定推進について」(総財公第10号、総財営第2号、総財準第4号)に基づき、経営戦略を策定する。

■計画期間

令和2年度~令和6年度

■事業概要

事業名:草加都市計画事業鶴ケ曽根•二丁目土地区画整理事業

事業の種類:土地区画整理事業

事業開始年月日:昭和57年10月18日

施行地区: 鶴ケ曽根・二丁目地区

地方公営企業法:非適用

■施行地区

(1)施行地区の位置

本地区は、八潮市の中心市街地に隣接し、東武鉄道伊勢崎線草加駅より東方約4.5kmの地点にある面積約50.2haの地区である。

地区の北側に接して県道平方東京線が整備され、東側地区界沿いは中川が流下している。 一方西側は現在施行中の八潮第一土地区画整理地区(面積約64.9ha)と隣接し、更に 南側は市道(巾員約7m)で囲まれている。

なお本地区は昭和45年8月に市街化区域に指定されている。

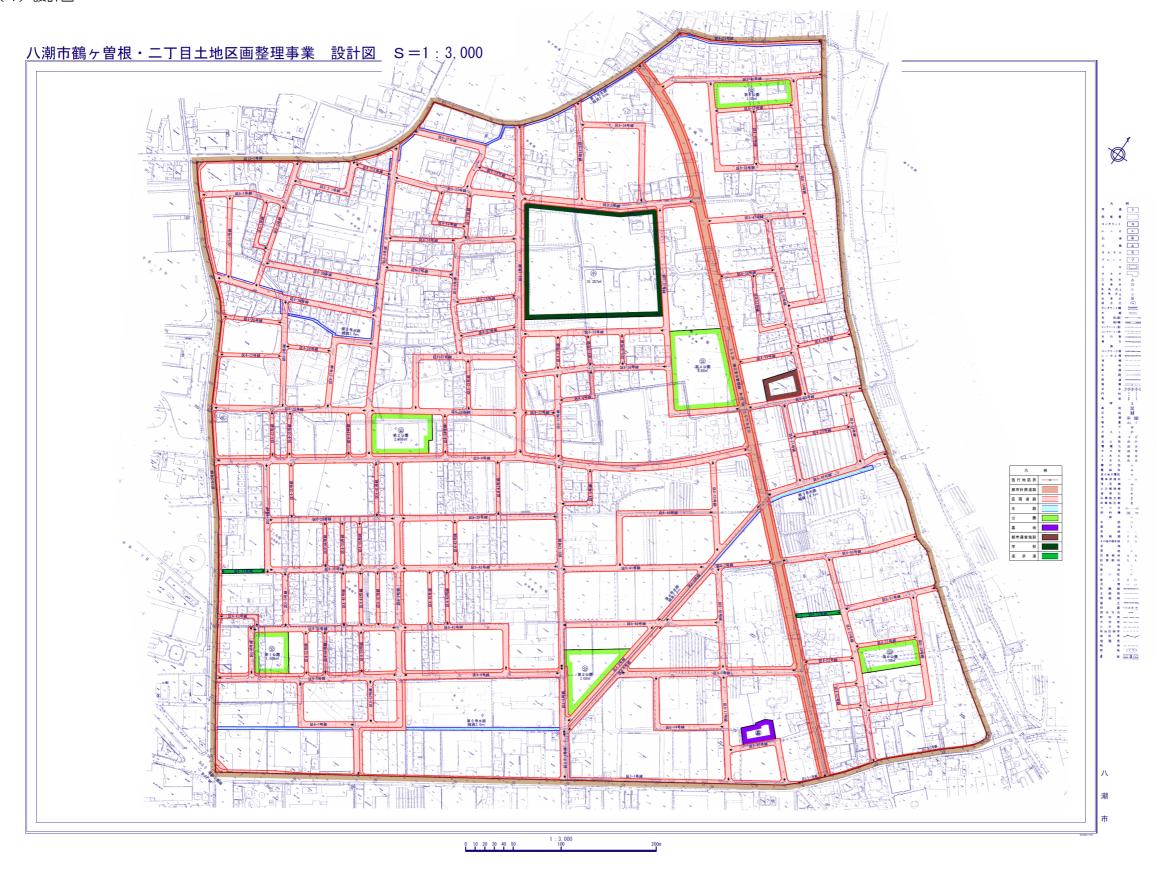
(2)施行地区位置図



(3)施行地区の区域

八潮市大字鶴ケ曽根字宮田の一部 大字鶴ケ曽根字天神の一部 大字二丁目字上の一部 大字上馬場字馬場方の全部 大字中馬場字馬場方の全部

(4) 設計図



■設計の概要

(1) 土地区画整理事業の目的

本地区は首都に近接するため、民間デベロッパー等による宅地開発がさかんに行われ、 市街化の様相を呈しているが、これらは未整備状態の公共施設を利用しているのが現状で あり、そのため、居住環境の悪化と公共投資の非効率化等の弊害をもたらしている。この ような現状を鑑み、計画的な整備を余儀なくされており、本市の長期計画に対応した公共 施設を整備改善し、宅地の高度利用を図り、もって健全な市街地形成をすべく本事業を施 行するものである。

(2)施行地区内の土地の現況

(イ) 地区の性格と発展状況

本地区の大半は農地であったが、市の中心市街地に隣接しているためにここ数年新興住宅地として注目を浴び、住宅地として性格が強まってきた。

そのため現在も宅地開発が随所に現出しており、今後も無秩序な宅地開発が進むことが予想される。

(ロ)地区内の人口及びその密度

本地区の人口は昭和57年1月現在、2,660人であり、人口密度は53.0人/haである。

(八) 土地利用状況

本地区の土地利用状況は下記のとおりである。

農	地(田)	32.61%
農	地(畑)	13.03%
宅	地	36. 78%
公共	用地	9. 64%
その)他	7. 94%
合	計	100.00%

(二) 街路及び宅地の状況

本地区内における道路施設の整備状態は比較的遅れている。北側の一部地区界沿いの県道平方東京線(巾員約7m)、西側及び南側地区界沿いの市道(巾員6m~7m)はアスファルト舗装されているが、地区内における道路は数本を除くほかは未舗装であり、道路巾員も5m以下である。

また道路網も耕地整理を行なった南部を除いては不規則になっているのが現状であり、 道路本来の機能が発揮されていない。

地区内には約700戸の住宅が散在しており、今後も増加の傾向にある。

(ホ) 建物の高度化の傾向

建物の大半は2階建以下の低層住宅であり、建物の高度化の傾向は見られない。

(へ) 地勢

本地区は中川低地と呼ばれる沖積低地であり、標高が2m~4mと低くほぼ平坦である。

(ト) 用排水

本地区の南部には中川より引いている農業用水路があり、水田に用水を供給している。 また、排水においては用排水用の水路が数本柵渠整備されているが、その他は未整備のま ま地区内を縦横に走っている状況である。

(チ)供給処理施設(上水・ガス等)

本地区内には第一簡易浄水場が設置されているが現在は使用されておらず、隣接地区の 八潮浄水場より各戸の住宅に上水道として供給されている。

なお、電気及び電話についても各戸に供給されているが、都市ガスについては今のところ供給設備されていない。

(リ) 文教施設(学校等)

小学校及び中学校は地区内に設置されておらず、地区外にある既設の学校に通学している。

(ヌ) 工場の立地状況

本地区の南部は準工業地域として用途指定されており、化学・金属関係の小規模工場等

が立地しているが、大規模工場はない。

(ル) 地価

地区内の地価は、平均平方メートル当り約57,000円/㎡である。

(3)設計の方針

(イ) 土地利用計画

本地区の土地利用計画は、用途地域を考慮し、第二種住居専用地域及び住居地域においては、人口計画と考え合わせ、低層低密度住宅地を基本に道路及び公園等の配置を考え、 健全な住宅市街地の形成を図る。

また、準工業地域においては、工場の規模及び形状に応じた街区規模を設定し、住宅との混在を避ける。

(口)人口計画

本地区は将来健全な住宅地として開発するため、計画人口を4,500人、人口密度を89.7人/haとする。

(ハ) 公共施設計画

i) 道路

道路計画では自動車交通の円滑な流れを確保し、かつ居住地区内の通過交通を極力制限するために道路網の段階的構成を図り、安全で快適な居住環境を得られるよう計画する。本地区は都市計画道路3.5.38柳之宮木曽根線(巾員12m)を根幹とし幹線道路と区画道路との連絡の機能をもつ補助幹線道路として巾員9mの道路を配置する。

また、区画道路の配置においては巾員6mを原則とするが、道路の拡巾が困難な箇所等については巾員を5m又は4mとする。

ii) 公園

公園面積は15,416.70㎡(1人当りの面積3.4㎡、施行地区面積の3.07%)を確保し、6ケ所の街区公園として設置する。配置については、比較的交通量の多くなることが予想される幹線道路及び補助幹線道路を利用者が横断しなくてすむように交通計画を考慮し、かつ誘致距離(250m)を勘案し、地区住民の利便に偏りのないよう計画する。

iii) 水路

第1号及び第2号水路については排水計画において、雨水排水の集水に利用するため柵 渠として整備する。

他の水路は用水路であり、現状のまま利用する。なお、治水対策の一貫として地区内に調整池を設置し、洪水時の雨水流出量の調整を図る。

(二) 供給処理施設計画

i)上水道

現在、本地区の既存家屋に対しては、全て上水道の整備が行なわれているが、将来地区内に新築される各戸にも上水道が供給できるように、各道路に給水管を布設する。

ii) 下水道

下水道の整備については八潮市の公共下水道計画に基づき別途計画する。

(ホ) 公益的施設の配置等

中学校は本地区に隣接している八潮第一土地区画整理地区内に設置されており、本地区からの通学距離も1,000m以内であるため、本地区内に設置する計画はない。

小学校についても、現在、本地区には設置されていないため地区外の小学校に通学しているが、既設小学校までの通学距離は遠く、また将来の人口増加を考えて本地区内に用地を確保する。

(4)整理施行前後の地積

(イ) 土地の種目別施行前後対照表

	種	П		施	行 前		施行	後	備考
	1里	目		地 積(m²)	%	筆数	地 積(m²)	%	VIII
	玉	道	路	18,544.43	3.70		29,698.97	5.92	
公	有	水	路	14,898.70	2.97		3,744.16	0.75	
共	地	計		33,443.13	6.67		33,443.13	6.67	
	地方	道	路	12,302.24	2.45		61,896.72	12.33	
用	公共団	水	路	2,622.51	0.52				
地	体所	公	点				15,416.70	3.07	
	有地	Ħ		14,924.75	2.97		77,313.42	15.40	
	合	計		48,367.88	9.64		110,756.55	22.07	
宅	民	田		163,669.76	32.61	563			法95条第1項第1号該当
	有	畑		65,381.64	13.03	279			墳墓地 1筆 499㎡
地	地	宅	地	184,608.06	36.78	1,076			

	種		目		施	行 前		施 行	後	備考
	/里		Ħ		地 積(m²)	%	筆数	地 積(㎡)	%	VIII
		公	衆用	道路	1,902.24	0.38	92			
	民	雑	種	地	12,440.34	2.48	72			
宅	有	山		林	2,010.00	0.40	6	-358,291.93	71.39	
	11	境	内	地	2,524.00	0.50	3			
	地	墳	墓	地	449.00	0.09	1	***************************************		
			計		432,985.04	86.27	2,092	***************************************		
地	地所方	県	有	地	6.61		1	***************************************		
	有共	市	有	地	7,388.42	1.47	54	***************************************		水道用地 3筆 1,222㎡
	地 ^団 体		計		7,395.03	1.47	55			
	合		計		440,380.07	87.74	2,147	358,291.93	71.39	合 計 4筆 1,671㎡
	保	留	地	·				32,850.00	6.54	
	測	量	増		13,150.53	2.62				
	総		計		501,898.48	100.00	2,147	501,898.48	100.00	

(口) 減歩率計算表

整 理 前宅 地 面 積	同 更 正 地 積 (測量増減を	整理後年	芒地 地 積	差 引 減	歩 地 積	滅 歩 率	
(台帳地積)	加減したもの)	保留地を含めた 宅 地 地 積	保留地を除いた 宅 地 地 積	公共減歩地積	公共保留地を合 算した減歩地積	公共減歩率	公共保留地 合算減歩率
m²	m²	m²	m²	m²	m²	%	%
440, 380. 07	453, 530. 60	391, 141. 93	358, 291. 93	62, 388. 67	95, 238. 67	13. 76	21.00

(5) 保留地の予定地積

整理前宅地価格総額(予想)	整理後宅地 価格総額 (予想)	宅地価格総額 の 増 加 額	整理後1平方 メートル当り 予 定 価 格	保留地として 取 り 得 る 最大限地積	保留地の 予定地積	割合	摘 要
千円	千円	千円	円/m²	m²	m^2	%	整理前 円/m²
25, 851, 244	29, 335, 644	3, 484, 400	75, 000	46, 459	32, 850	70.71	57, 000

(6)公共施設整備改善の方針

(イ) 都市計画との関係

i) 用途地域の指定

本地区の用途地域は、昭和48年1月に第二種住居専用地域、住居地域及び準工業地域 に指定されている。

ii) 都市計画道路の配置

都市計画道路は地区の東部を南北に走る3.5.38柳之宮木曽根線(巾員12m)及び南部の一角をよぎる3.3.3草加三郷線(巾員22m)の2路線が計画決定されている。

公共施設別調書

IZ,	分	名 称	道路	Ħ	1	犬	整 備 計 画	摘要
	93	和 你	種別	幅 負 (m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	<u> </u>	加 女
	幹	3. 3. 3 草加三郷線	\circ	22.0		20.92	「3.50-7.00-1.00-7.00-3.50」 アスファルト舗装、U型側溝、街渠	昭和46.3.26 埼玉 県告示第 371号
		3. 5. 38 柳之宮木曽根線	\Diamond	12.0	778.04	9,343.42	「2.50-7.00-2.50」 アスファルト舗装、U型側溝、街渠、植裁	昭和54.1.12 八潮市告示第 5号
	路	小 計			778.04	9,364.34		
街		区 12 一	1	12.0	267.29	352.16	「2.50-7.00-2.50」 アスファルト舗装、U型側溝、街渠、植裁	地区内平均幅員 1.5m
	区	区 12 一	2	12.0	644.39	2,062.27	「2.50-7.00-2.50」 アスファルト舗装、U型側溝、街渠、植裁	地区内平均幅員 3.5m
		小 計			911.68	2,414.43		
	画	区 9.5 —	1	9.5	49.75	452.70	「3.50-6.00」 アスファルト舗装、U型側溝、街渠、植裁	
路	街	小 計			49.75	452.70		
		区 9 一	1	9.0	343.98	3,106.11	「3.00-6.00」 アスファルト舗装、U型側溝、街渠、植裁	
	路	区 9 —	2	9.0	374.18	3,381.38	IJ	
		区 9 —	3	9.0	177.89	1,618.09	II.	

	分	名 称 道	H	形	犬	整備計画	摘要
),	看 你 種5	川 幅 員 (m)	延 長 (m)	面積(m²)	走	前 女
		区 9 - 4	9.0	561.74	5,040.21	「3.00-6.00」 アスファルト舗装、U型側溝、街渠、植裁	
		区 9 - 5	9.0	186.51	1,686.79	II .	
	区	区 9 - 6	9.0	161.71	1,464.45	II .	
街		区 9 - 7	9.0	182.18	1,658.55	II .	
	画	区 9 - 8	9.0	67.97	623.63	II .	
		小 計		2,056.16	18,579.21		
	街	区 7 - 1	7.0	611.39	1,550.49	アスファルト舗装、U型側溝	地区内平均幅員 2.5m
路		小 計		611.39	1,550.49		
	路	区 6.2 - 1	6.2	91.30	575.99	アスファルト舗装、U型側溝	
		小 計		91.30	575.99		
		区 6 - 1	6.0	131.58	800.96	アスファルト舗装、U型側溝	

	分	名	1		道路	开	/	犬	整 備 計 画 摘 要
	<i>))</i>	7	1	<u>کار</u>	種別	幅 負 (m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	定 佣 미 四 - - - - - - - - - - - - - - - - - -
		区	6	_	2	6.0	70.24	430.44	アスファルト舗装、U型側溝
	1	区	6	_	3	6.0	111.05	675.49	II .
	区	区	6	_	4	6.0	114.50	691.46	II .
街		区	6	_	5	6.0	56.35	347.09	II .
	画	区	6	_	6	6.0	49.00	303.18	IJ
		区	6	_	7	6.0	100.95	604.33	IJ
	街	区	6	_	8	6.0	324.90	1,959.60	" 一部有効幅員5.5m
路		区	6	_	9	6.0	179.87	1,092.56	n .
	路	区	6	_	10	6.0	86.87	530.31	II
		区	6	_	11	6.0	103.81	632.41	II
		区	6	_	12	6.0	286.59	1,726.17	IJ

IZ,	分	名	称	道路	Ж	/	犬	整 備 計 画 摘 要
),j	4	7/1	種別	幅 負 (m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	正 佣 미 画 頂 安
		区 6	5 –	13	6.0	211.56	1,274.09	アスファルト舗装、U型側溝
	1	区 6	; –	14	6.0	123.03	749.42	II .
	区	区 6	;	15	6.0	93.86	574.22	II .
街		区 6	;	16	6.0	104.77	654.74	II .
	画	区 6	; –	17	6.0	109.84	668.09	II .
		区 6	; –	18	6.0	175.72	1,065.57	II .
	街	区 6	5 –	19	6.0	269.75	1,628.82	II .
路		区 6	5 –	20	6.0	188.76	1,141.67	II .
	路	区 6	5 –	21	6.0	82.55	504.30	II .
		区 6	5 –	22	6.0	73.42	449.61	II .
		区 6	5 –	23	6.0	218.91	1,323.56	"

IZ,	分	名	-	称	道路	开	*	犬	整 備 計 画 摘 要
	77	石		151v	種別	幅 員 (m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	笠 佣 司 四 摘 安
		区	6	_	24	6.0	177.99	1,079.34	アスファルト舗装、U型側溝
		区	6	_	25	6.0	119.75	727.56	II .
	区	区	6	_	26	6.0	169.92	1,027.96	II .
街		区	6	_	27	6.0	110.72	675.61	11
	画	区	6	_	28	6.0	158.30	958.82	II .
		区	6	_	29	6.0	130.37	791.17	II .
	街	区	6	_	30	6.0	130.50	789.72	II .
路		区	6	_	31	6.0	148.87	895.40	II .
	路	区	6	_	32	6.0	119.73	730.21	II .
	, [区	6	_	33	6.0	127.22	772.37	II .
		区	6	_	34	6.0	143.49	872.25	II .

IZ,	分	名 称	道路	Я	!	犬	整 備 計 画 摘 要
	<i>)</i> ,	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	種別	幅 員 (m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	定 佣 口 四 7向 女
		区 6 —	35	6.0	146.53	888.28	アスファルト舗装、U型側溝
		区 6 一	36	6.0	149.04	903.39	n .
	区	区 6 一	37	6.0	159.10	966.00	II .
街		区 6 一	38	6.0	151.73	919.32	II .
	画	区 6 一	39	6.0	161.68	979.06	II .
		区 6 —	40	6.0	152.28	925.04	IJ
	街	区 6 —	41	6.0	146.68	890.67	IJ
路		区 6 —	42	6.0	161.69	979.12	IJ
	路	区 6 —	43	6.0	151.83	922.31	IJ
	, [区 6 —	44	6.0	160.05	979.14	IJ
		区 6 一	45	6.0	95.83	571.51	II .

IZ,	分	名 称	道路	Ж	纟	犬	整備計画	摘 要
	73		種別	幅 員 (m)	延長(m)	面 積 (m²)	定 佣 미 四	加 女
		区 6 一	46	6.0	169.92	1,021.48	アスファルト舗装、U型側溝	
	1	区 6 一	47	6.0	101.82	615.46	II .	
	区	区 6 一	48	6.0	119.28	715.75	II.	
街		区 6 一	49	6.0	131.51	802.92	II .	
	画	区 6 —	50	6.0	142.59	855.47	II .	
		区 6 —	51	6.0	96.84	589.48	IJ	
	街	区 6 —	52	6.0	43.76	272.72	II.	
路		小 計			7,246.90	43,945.62		
	路	区 5.5 —	1	5.5	22.10	22.32	アスファルト舗装、U型側溝	地区内平均幅員 1.0m
	, ,	区 5.5 —	2	5.5	155.65	153.60	II .	IJ
		小 計			177.75	175.92		

	分	名 称 道路	Ж	!	犬	整備計画	摘 要
	JJ	種別	幅 負 (m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	定 佣 미 巴	1向 安
		区 5 - 1	5.0	85.04	434.43	アスファルト舗装、U型側溝	
	÷	区 5 — 2	5.0	89.37	453.72	II .	
	区	小 計		174.41	888.15		
街		区 4.2 - 1	4.2	37.31	163.86	アスファルト舗装、U型側溝	
	画	小 計		37.31	163.86		
		区 4 - 1	4.0	60.39	252.86	アスファルト舗装、U型側溝	
	街	区 4 - 2	4.0	44.50	195.03	II	
路		区 4 - 3	4.0	31.39	134.58	II	
	路	区 4 - 4	4.0	61.51	257.26	n	
		区 4 - 5	4.0	65.12	271.84	IJ	
		区 4 - 6	4.0	161.10	645.38	II.	

1 4	分	名	7	尓	道路	Ж	纟	犬	整 備 計 画 摘 要
	<i>)</i>	4	1	λ 1 ,	種別	幅 負 (m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	正 佣 미 闽 頒 安
		区	4	_	7	4.0	136.48	550.29	アスファルト舗装、U型側溝
	1	X	4	_	8	4.0	133.02	541.40	II .
	区	区	4	_	9	4.0	146.55	581.66	II .
街		X	4	_	10	4.0	57.61	239.44	II .
	画	X	4	_	12	4.0	63.15	261.67	II .
		区	4	_	13	4.0	48.86	206.71	II .
	街	区	4	_	14	4.0	68.87	282.40	II .
路		区	4	_	16	4.0	62.39	258.66	II .
	路	区	4	_	17	4.0	80.99	332.93	II .
		区	4	_	18	4.0	56.36	229.94	II .
		X	4	_	19	4.0	56.73	231.46	II.

	分	名		称	道路	开	!	犬	整 備 計 画 摘 要
),	7	,	42 1 ,	種別	幅 員 (m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	金 佣 미 画 頒 安
		X	4	_	20	4.0	59.99	249.01	アスファルト舗装、U型側溝
		区	4	_	21	4.0	64.08	265.37	"
	区	区	4	_	22	4.0	50.52	206.63	II .
街		区	4	_	23	4.0	149.99	305.67	地区内平均幅員 2.0m
	画	X	4	_	24	4.0	40.42	171.03	II .
		区	4	_	25	4.0	60.55	250.64	II .
	街	区	4	_	26	4.0	46.08	193.40	II .
路		区	4	_	27	4.0	58.85	244.47	II .
	路	区	4	_	28	4.0	51.96	216.89	II .
		区	4	_	29	4.0	34.22	145.96	n .
		区	4	_	30	4.0	31.78	136.16	II .

	分	名	1	称	道路	开	<i>*</i>	犬	整 備 計 画 摘 要
),	41		NI,	種別	幅 員 (m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	正 佣 口 邑 10 女
		区	4	_	31	4.0	86.69	358.30	アスファルト舗装、U型側溝
	1	区	4	_	32	4.0	57.72	241.37	II .
	区	区	4	_	33	4.0	31.93	136.71	II .
街		区	4	_	34	4.0	40.39	170.60	II .
	画	区	4	_	35	4.0	43.46	182.90	II .
		区	4	_	36	4.0	45.36	190.49	II .
	街	区	4	_	37	4.0	45.89	192.56	II .
路		区	4	_	38	4.0	56.05	233.20	n .
	路	区	4	_	41	4.0	56.15	234.50	n .
		区	4	_	42	4.0	56.30	234.26	II .
		区	4	_	43	4.0	46.48	195.00	II .

X	\leftrightarrow	名	-	称	道路	刑	1	犬	整 備 計 画 摘 要
),	7		M	種別	幅員(m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	正 畑 口 岡 洞 安
		X	4	_	44	4.0	46.48	196.23	アスファルト舗装、U型側溝
	1	区	4	_	45	4.0	56.33	234.40	II .
	区	区	4	_	46	4.0	56.32	234.38	II .
街		区	4	_	47	4.0	56 . 32	234.34	II .
	画	X	4	_	48	4.0	56.30	234.27	II .
		X	4	_	49	4.0	56.30	234.35	II .
	街	X	4	_	50	4.0	43.06	181.69	II .
路		区	4	_	51	4.0	43.71	183.92	II .
	路	X	4	_	52	4.0	44.05	185.26	II .
	ī	区	4	_	53	4.0	70.53	295.70	II .
		M	4	_	54	4.0	66.61	278.13	II .

区	分	名	-	称	道路	开	*	犬	整 備 計 画 摘 要
	77	石			種別	幅員(m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	金 畑 司 四 摘 安
	区	区	4	_	55	4.0	46.48	195.04	アスファルト舗装、U型側溝
	画街	区	4	_	56	4.0	46.48	196.74	ıı .
街	路	小書		ŀ		3,238.85	13,113.08		
	特	:		- 11		4.0	45.14	180.59	アスファルト舗装、U型側溝 遊歩道
路	殊街	遊	4	_	15	4.0	47.82	191.31	II II
	路	,	小	=	ļ-		92.96	371.90	
		街	路	Ē	 		15,466.50	91,595.69	
		第	1	公	烹			1,569.61	整地、外柵
1/2	公	第	2	公	克			2,609.06	II .
<u></u>	長	第	3	公	京			2,438.01	II .
		第	4	公	遠			5,000.00	II .

区分	名 称 道路	开.		犬	整	備	計	画	摘	要
	種別	幅 員 (m)	延 長 (m)	面 積 (m²)	IE.	VH3	μι	is a	111-1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
公	第 5 公 園			2,100.00	整地、外柵					
	第 6 公 園			1,700.02	"					
園	公 園 計			15,416.70						
	第 1 号 水 路	2.0	441.06	862.98	コンクリート柵	操				
水	第 2 号 水 路	2.0	370.58	748.09	11					
,,,	第 3 号 水 路	4.5	113.62	511.31						
路	第 4 号 水 路	2.5	295.84	739.59						
岭	第 5 号 水 路	3.0	303.32	882.19					一部幅員	2.5m
	水 路 計		1,524.42	3,744.16						
,	合 計			110,756.55						

(7) 土地区画整理法第2条第2項に規定する事業の概要 本地区内に計画されている道路に水道管を埋設し、宅地利用の促進を図る。

■効率化・経営健全化のための取組

- ○事業の効率化を図るため、民間事業者の持つノウハウを活用する。
- ○国庫補助金等を活用する他、市単独費により事業費の確保に努める。

■経営戦略の事後検証、更新等に関する考え方

計画は、土地区画整理事業計画の変更時に合わせ見直しを行う。なお、健全な経営に向けた進捗管理を行うとともに、収支計画と実績との間に大きな乖離があった場合や事業推進に課題が生じた場合には、原因を分析し、その結果を計画の見直しに活用する。

■資金計画書

1. 収入

区	分		金額(千円)	摘 要
補 助 基	本	額	900,000	
国庫負担金	又は補助	力金	499,300	900,000千円 (S57~59年度 2/3, S60年度 6/10, S61年度 5.5/10, S62~H2年度 5.25/10, 3年度 5.5/10)
県 補	助	金		
市		費	400,700	900,000千円 (S57~59年度 1/3, S60年度 4/10, S61年度 4.5/10, S62~H2年度 4.75/10, H3年度 4.5/10)
一般	会	計	651,000	国費217,000千円、市費434,000千円(H12~H18国費1/3、市費2/3)
市単	独	費	3,832,410	
保留地	処 分	金	4,227,537	32,850.00 m²× 128,692 円/m²
公共施設管 理 者	埼 玉	県	91,000	県道平方東京線
負担金	八潮	市	461,000	公 園
そ の	•	他	73,053	
合		計	10,236,000	

2. 支出

	事		項		単位	事 業 量	事業費(千円)	摘 要
		道路	幹線道	路	m	778.04	131,339	
公	築	築造費	区画道	路	m	14,688.46	1,707,354	
		水 路	築 造	費	m	1,524.42	671,678	調整池・カルバート 203m含む
施	造	公園	緑 地 施 設	費	m²	15,416.70	87,241	
設			計				2,597,612	
	移	建物	移転	費	戸	353	3,368,578	
整								
備	転		計				3,368,578	
	移	上 水	道 移 設	費	m	m 3,060.00 54,000		
費		電柱	移 設	費	式	1.00	8,854	
	設		計				62,854	

	事			項	単位	事 業	量	事業費(千円)	摘	要
法	第 2 条	第 2		上水道	m	6,56	8.02	236,500		
当	該事	業	費	計				236,500		
整		地		費	m²	136,10	7.00	457,175	@3,293	円/m²
エ	事		雑	費	式		1	464,309		
調	查	設	司	- 費	式		1	913,454		
エ	事		費	計				8,100,482		
損	失	補	償	費	式		1	46,710		
		計						46,710		
借	入	金	利	子	式		1	171,629		
		計						171,629		
事		務		費	式		1	1,917,179		
合				井荒				10,236,000		

3. 年度別歳入歳出資金計画表

区			分	昭和57年度	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度
	-	工事	費	42,250	116,360	88,425	243,837	263,182	384,072	456,682	506,463	450,184	456,272	241,206	168,455	220,256
歳	1	補償	費	0	141	477	5,141	10,380	14,977	2,719	8,260	365	68	0	0	0
	Ź	利	子	0	0	3 , 696	6,932	25,212	26,303	30,004	27,719	21,701	15,217	8,714	4,141	1,656
出	-	事 務	費	3,240	19,705	25,721	52,661	61,678	84,837	89,177	96,501	99,751	102,963	102,525	93,212	74,484
		計		45,490	136,206	118,319	308,571	360,452	510,189	578,582	638,943	572,001	574,520	352,445	265,808	296,396
	[国	費	12,000	36,000	36,000	37,800	49,500	63,000	90,300	78,750	52,500	43,450	0	0	0
歳	ļ	県	費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Ī	市	費	35,000	48,000	38,000	35,200	55,500	77,000	96,700	91,250	67,500	55,550	91,000	107,000	200,000
	-	一般会計	- 国 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	一般会計	市費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1	保留地处	分金	0	0	0	0	193,945	256,652	518,078	489,582	566,961	562,313	394,763	166,902	148,658
入	2	その	他	100	100	100	432	933	939	1,301	5,332	5,668	4,591	2,216	1,610	13,206
		計		47,100	84,100	74,100	73,432	299,878	397,591	706,379	664,914	692,629	665,904	487,979	275,512	361,864
差	Ē	引過	不 足	1,610	△ 52,106	△ 44,219	△ 235,139	△ 60,574	△ 112,598	127,797	25,971	120,628	91,384	135,534	9,704	65,468
借		入	金	0	55,000	44,000	239,000	返 11,000 111,000	返 19,800 120,000			返 113,800 0	返 112,200 0	返 103,400 0	返 55,600 0	返 33,400 0

区			分	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	工	事	費	235,557	181,031	207,298	288,358	258,465	324,586	265,402	297,116	224,768	159,790	193,168	140,083	92,690
歳	補	償	費	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利		子	334	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出	事	務	費	64,412	45,463	40,461	37,860	45,878	39,034	37,641	36,057	36,405	39,829	40,362	36,724	38,792
		計		300,303	226,494	247,759	326,218	304,343				261,173				131,482
	玉		費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歳	県		費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市		費	165,000	180,000	200,000	241,000	312,000	265,000	175,000	174,000	121,500	0	0	0	0
	_ ;	般会計	国 費	0	0	0	0	0	6,800	42,020	53,680	49,880	30,180	33,450	990	0
	<u> </u>	般会計	† 費	0	0	0	0	0	13,600	84,040	107,360	99,760	60,360	66,900	1,980	0
	保	留地処分	分金	70,137	102,508	19,923	14,124	12,843	21,537	48,271	19,694	94,476	50,530	22,471	34,685	6,048
入	そ	Ø	他	41,476	21,356	19,102	19,822	2,223	1,449	1,568	1,600	1,611	1,890	2,113	202,111	124,267
		計		276,613	303,864	239,025	274,946	327,066	308,386	350,899	356,334	367,227	142,960	124,934	239,766	130,315
差	引	過不	足	△ 23,690	77,370	△ 8,734	△ 51,272	22,723	△ 55 , 234	47,856	23,161	106,054	△ 56,659	△ 108,596	62,959	△ 1,167
借		入	金	返 9,400 0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

区			分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歳	エ	事	費	87,544	70,026	50,456	44,000	94,400	186,700	211,100	242,000	172,300	135,700	230,700	69,600	0
	補	償	費	0		0	0	0		0	0	0	0	0	4,182	0
	利		子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出	事	務	費	36,140	26,853	27,011	24,300	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	17,000
		計		123,684	96,879		68,300			245,100					107,782	
	国		費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歳	県		費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市		費	0	0	0	16,750	74,131	170,700	165,100	176,000	171,545	169,700	264,700	107,782	17,000
	_	般会計員	国 費	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0	0
	_	般会計市		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保	留地処分	分金	17,952	40,087	9,642	30,000	50,000	50,000	80,000	100,000	34,755	0	0	0	0
入	そ	0)	他	93,012		1,592			0	0	0		0	0	0	0
	計		110,964		11,234			220,700	245,100	276,000	206,300	169,700	264,700	107,782	17,000	
差	引	過不	足	△ 12,720		△ 66,233										
借	入	7	金													
11		<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

区			分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計	摘 要
歳	工	事	費	0	0	0	0	8,100,482	
	補	償	費	0	0	0	0	46,710	
	利		子	0	0	0	0		
出	事	務	費	17,000	17,000	17,000	17,502		
		計		17,000	17,000	17,000			
	国		費	0	0	0	0	499,300	
歳	県		費	0	0	0	0	0	
	市		費	17,000	17,000	17,000	17,502		
	一般会計国費 一般会計市費 保留地処分金			0	0	0	0		
				0	0	0	0	434,000	
				0	0	0	0	4,227,537	
入	そ	の	他	0	0	0	0	625,053	
		計		17,000	17,000	17,000	17,502		
差	引	過不	足	0	0	0	0	0	
借		7	Δ.						
		入	金	0	0	0	0		